

米軍基地全面撤去 「整理縮小」望む57%

沖縄の高校生アンケート

小すべきだとの回答が合させて57%に上りました。現在の沖縄で一番大きな問題は何かとの問いでは「基地」が最多の39%となりました。

アンケート調査は、高校教員が中心となってつくる沖縄歴史教育研究会が実施し、県内の高校2年生を対象に、48校・1491人から回答がありました。

沖縄の本土復帰50年の節に合わせた県内の高校生アンケート調査で、米軍基地を「全面撤去」「整理縮

について、「全面撤去」が9%、「整理縮小」が48%でした。「そのままよい」が24%、「もっと強化」が4%、「わからない」が15%でした。

現在の沖縄で一番大きな問題は何かについては、

「基地」39%、「経済」26%、

「環境」16%、「福祉」8%、

「わからない」9%でした。「その他」は3%で、新型コロナウイルスや、ヤングケアラーの問題が挙げられました。

沖縄の歴史・文化を学ぶことについては、「とても重要」が38%、「重要」が41%と、合わせて79%と高じ水準となりました。

同研究会は「米軍基地に対する高校生の意識は、調査時の社会状況などが影響する」と考えられるが、関心は高いところである。今後の沖縄のあり方を考える上で、沖縄と基地について考え方をせることが必要である」と分析しています。